

立命館科学技術振興会 (ASTER) 主催 講演会

人工知能の 現状と未来

申込締切

3/10
[金]

[日時] 2017年 **3月16日[木]** 15:00~17:00
(交流会 / 17:00~18:00)

[会場] 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス ローム記念館 3階 展示室

[参加費] **無料** ※交流会も無料

[定員] **100名**(先着)

※どなたでもご参加いただけます。

《お申込方法》下記、URLからお申し込みください。

<https://bit.ly/20170316>

または、ご所属／ご氏名／メールアドレス／電話番号／交流会参加の可否を
ご記入の上、メールかFAXにてお申し込みください。



人工知能研究者
谷口 忠大氏
情報理工学部 知能情報学科
准教授

講演テーマ
人工知能のこれまでとこれから
～ディープラーニングと身体性の向こう側～



感性学研究者
吉田 寛氏
先端総合学術研究科
教授

講演テーマ
人工知能にとって身体とは何か
～コミュニケーションと主観的環境構築～

Abstract

現在、世界も日本も第三次人工知能ブームに湧いている。Googleのアルファ碁、IBMのワトソン、各自動車会社の作る自動運転車、本ASTER講演会では、このような現状を、内側を知る情報理工学部の人工知能研究者である谷口忠大氏と感性学の研究者である先端総合学術研究科の吉田寛氏が異なる視点から解説と疑問をぶつけあう。特に人工知能が身体を持つことの必要性や、人工知能から見た世界のありかた、これからの社会についてパネルディスカッションを含めて議論したい。

※プログラムは裏面をご覧ください。

